

| | |
|---------------|-------------|
| 講義科目 : 子どもの健康 | 単位数 : 2 |
| 担当 : 川瀬 浩子 | 学習形態 : 選択科目 |

講義の内容・方法および到達目標

子どもの健やかな成長発達を促し、子どもの「自ら健康で安全な生活をつくり出す力」を育くむために、必要とされる「支援する力」を身に着けることを目的とする。到達目標は、「講義中に提示した資料や自ら調べた資料に基づき、以下の2点を述べることができる」とする。

- ①子どもと健康、支援する視点
- ②子どもの健康課題とその支援

授業計画

- 第1回 子どもと健康、支援する視点
- 第2回 子どもの健康課題
- 第3回 親になるための準備（出生前）
- 第4回 健康的なライフスタイル
- 第5回 緊急な健康課題：自殺防止
- 第6回 緊急な健康課題：事故防止
- 第7回 緊急な健康課題：虐待防止
- 第8回 感染症予防
- 第9回 子どもの基本的な生活習慣
（「基本的な生活習慣の欠如」の現状と支援）
- 第10回 口腔保健
- 第11回 子どもの体の健康：子どもの健康と運動
（「運動能力の低下」の現状と支援）
- 第12回 子どもの体の健康：子どもの健康と食育（食生活の現状と食育）
- 第13回 子どものこころの健康
（こころの健康の現状と「生きる力の基礎」の育成）
- 第14回 性行動
- 第15回 子どもの健康に関する支援の紹介

教材・テキスト・参考文献等

授業中に提示する

成績評価方法

出席：6回以上の欠席は評価の対象とならない。

出席は「学びの振り返り票」で確認する（確認が取れない場合は欠席とする）。

試験やレポート：

評価は、試験（60%）、課題レポート「子どもと安全」「自殺防止」の2種類（各20%）で評価する。

学習への意欲：

毎回「学びの振り返り票」を配布し、授業の終わりに、テーマにそった振り返りを行う時間を設ける。そこから判断し、加点対象とする。